

# 鷺 頭

11

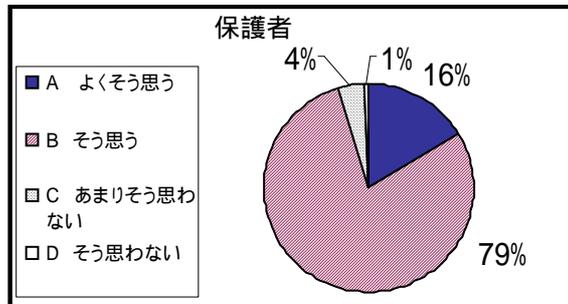
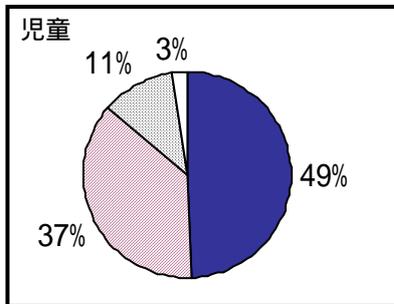
## 平成 21 年度 教育活動評価アンケートをふり返って

「 」内は、上の段が児童への設問、下の段が保護者への設問です。  
 評価結果の表記 向上している（85%以上の場合） よい  
 もう少し（70%以下の場合）

### 1 「教育目標の設定」

「学校や学級のめあてを知っています。」

「学校が目指していることや取り組もうとしていることがよく分かる。」

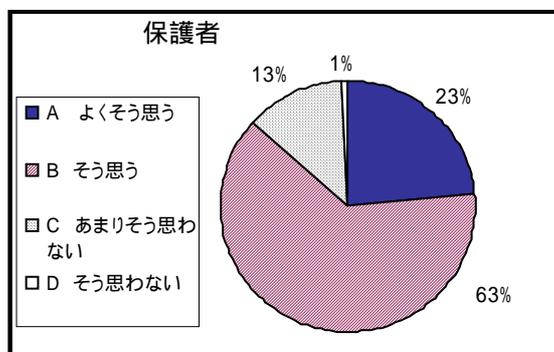
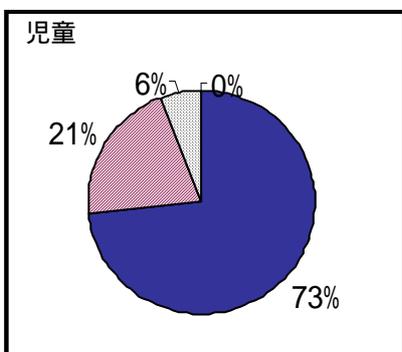
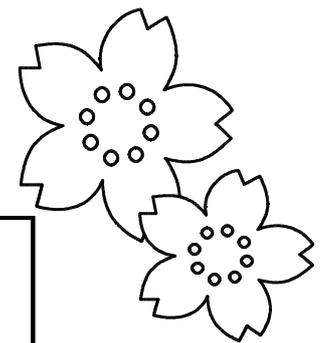


<考察> 児童の86%が学校教育目標を意識していることが伺えます。また、保護者も95%が理解して下さっています。昨年度に比べ、保護者の評価が高く18%も増えていました。今年度、全校体制でホームページや学校・学年便り等で経営方針や学校教育目標等を伝えてきたことが理解につながったものと思われます。今後も統合に向けて、学校の方向性や取組が分かるように、情報を発信していきます。

### 2 「特色ある教育活動」

「学校には、自まんができる活動があります。」

「学校は、特色のある学校づくりに取り組んでいると思う。」

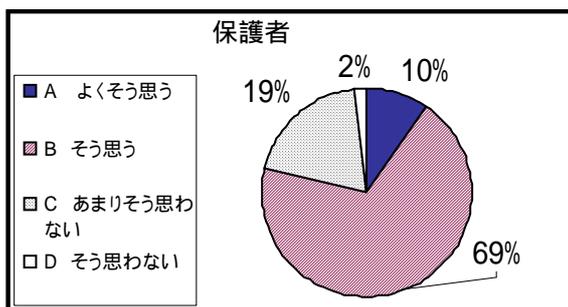
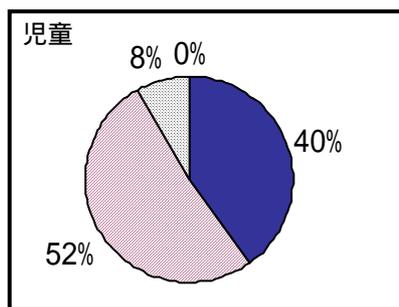


<考察> 児童の94%、保護者の86%がそう思うと答えています。児童には3つのステージごとの始まりに、朝会でステージの意義や期待することを話し、保護者には参観日や学校便り・ホームページ等で教育活動の様子を伝えてきました。静西小の教育活動のよさを受け止めて下さっている表れだと思われます。これからも特色ある学校を目指していきたいと思ひます。

### 3 「分かる授業の推進」

「授業がよく分かります。」

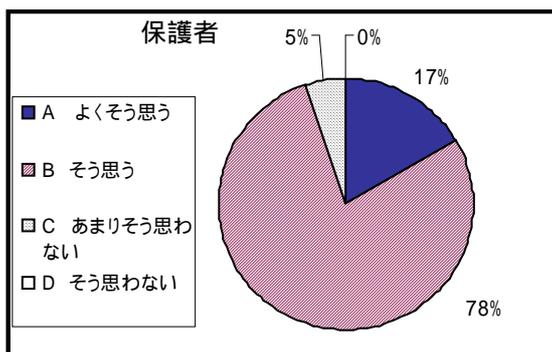
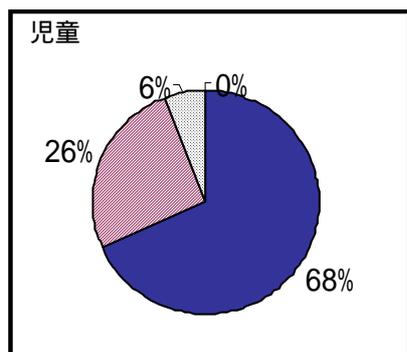
「子どもは授業が分かると感じていると思う。」



<考察> 児童の92%、保護者の79%がそう思うと答えています。全校で取り組んできた学び方指導が浸透してきました。児童に分かる授業を目指し、学校体制で授業改善をしてきたことが理解されてきたと思います。今後も一層の授業改善に取り組んでいきます。

「先生方は、算数の少人数指導やTT、理科や生活しえんの先生といっしょに授業をするなど、よく分かるように教え方を工夫しています。」

「学校は、算数の少人数指導や支援員（生活・理科）やボランティアティチャーを活用するなどし、分かりやすい授業づくりに努めていると思う。」



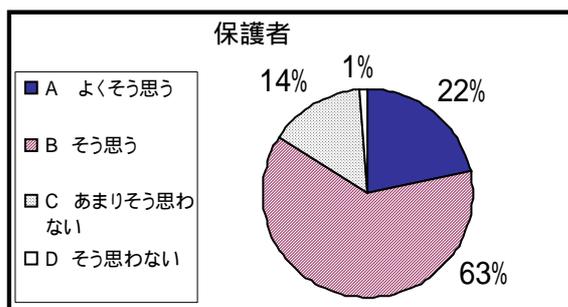
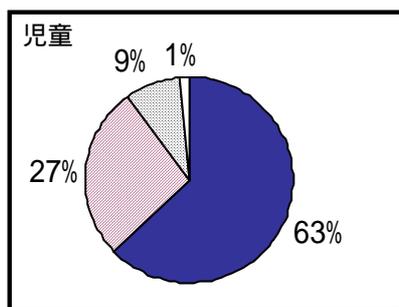
<考察> 児童の94%、保護者の95%がそう思うと答えています。昨年度に比べ、児童は20%、保護者も17%増えています。少人数指導や支援員を生かし工夫した授業への理解が深まってきたものと思います。

### 4 「言語科の推進」

#### 言葉の時間

「『ことばの時間』や音読指導は楽しいです。」

「子どもは、『ことばの時間』や音読指導を楽しみにしていると思う。」



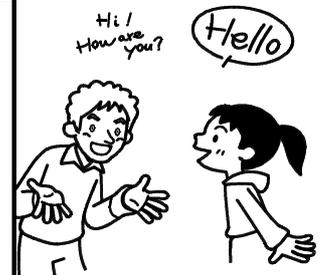
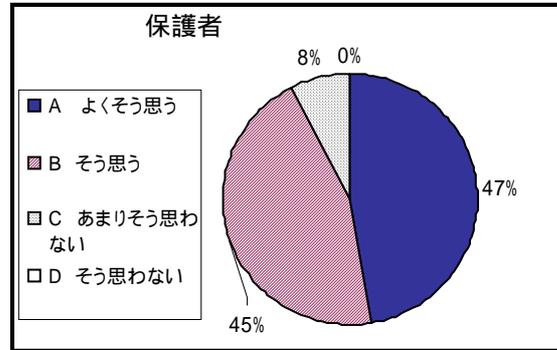
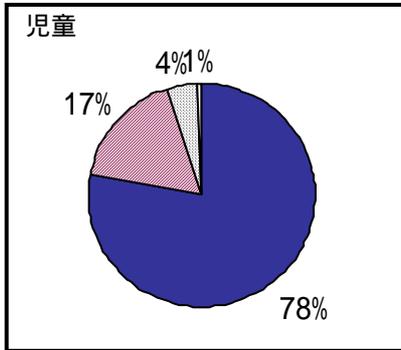
<考察> ことばの時間は、児童は90%、保護者は85%が達成していると答えています。昨年度の保護者65%の反省から、今年度は全クラスがことばの時間の授業公開を行ってきたことで保護

者への理解につなげることができたと思います。元アナウンサーの加藤先生に継続して音読(朗読)指導を行ってきたことで、昨年度より効果がでてきています。

### 英語の時間

「英語の時間は楽しいです。」

「子どもはALTとの授業『英語の時間』を楽しみにしていると思う。」

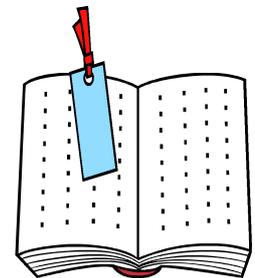
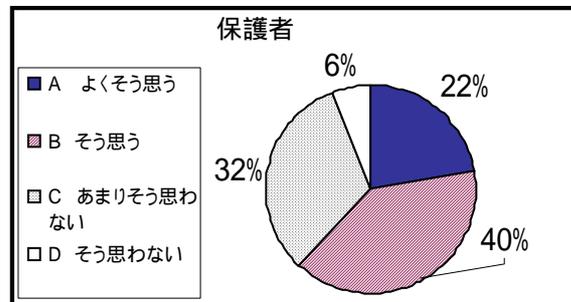
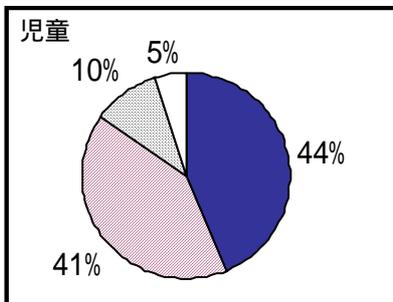


<考察> 英語は児童は95%、保護者も92%がそう思うと答えています。ALTと担任で事前に打ち合わせをしてから授業を行ったので、児童に分かりやすく楽しい授業ができました。参観日に合わせて授業公開を行ったことで、保護者への理解につなげることができました。英語力向上支援員にも授業や打ち合わせに加わってもらったことは、授業の質を高めることにつながったと思います。

### 5 「読書活動の推進」

「家庭でも進んで読書をします。」

「学校で行っている読み聞かせや朝読書などにより、読書をする習慣が身に付いてきていると思う。」

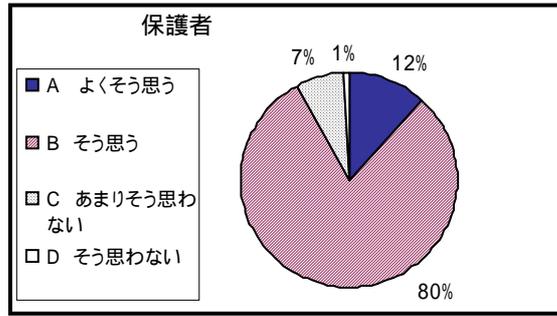
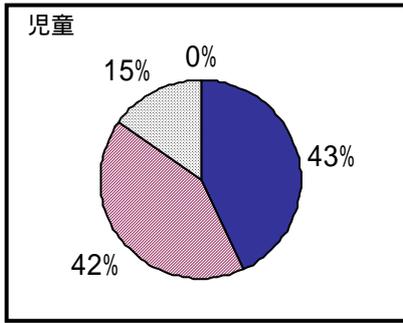


<考察> 家庭での読書は、児童は85%、保護者は62%ができていると答えています。図書館の利用率も必読図書の完読率も高くなっています。今年度、土・日に読書を宿題にした学級では本を読む機会は増えましたが、家庭において自分から進んで読書しないのが現状のようです。図書館の利用率や学校の朝読書ではかなりの読書量がありますが、時間を設定されないと読書しない子どもたちの姿が浮き彫りにされています。家庭でも自分から読書をする習慣をつけるよう、学校と家庭と連携しながら進めていきたいと思っています。

### 6 「道徳教育の充実」

「自然を大切にしたり、友達にやさしくしたりすることができる。」

「学校は教育活動全体を通じて、子どもの心が豊かになるような取り組みを進めている。」

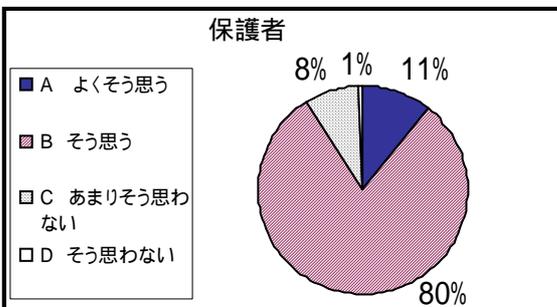
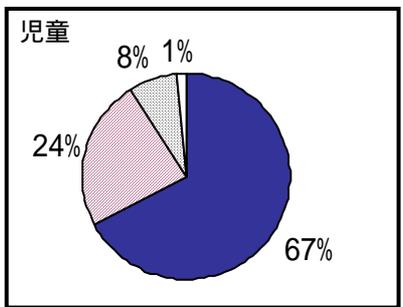


<考察> 児童は85%、保護者は92%が達成していると答えています。昨年度に比べ保護者は18%も増えています。学校で、子どもたちの心が豊かになるような教育活動や環境作りが行われてきたことが理解されてきたといえるでしょう。『命を見つめる活動』で種から花を育て、感謝の気持ちを込めてプレゼントします。このことで子どもたちの心は育ってきたと思います。

### 7 「生徒指導体制づくり」

「学校は楽しいです。」

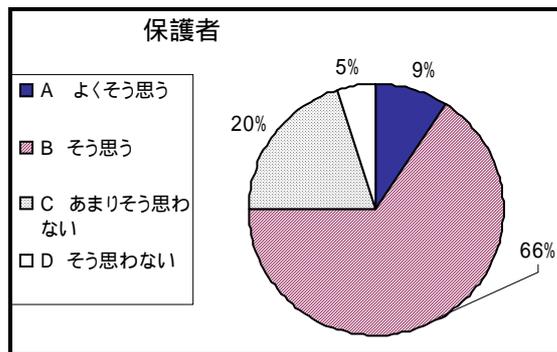
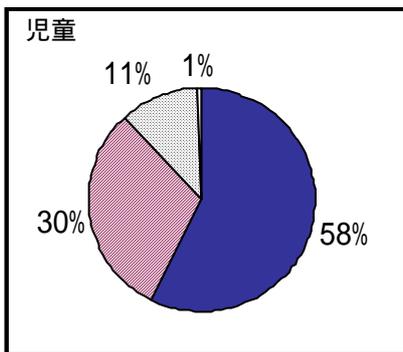
「学校は、楽しい集団づくりに努めていると思う。」



<考察> 児童は91%、保護者は91%がそう思うと答えています。今年度の経営目標である90%を児童評価では達成しています。統合に向けて、全員が達成できるように、評価の低かった子のケアにあたっていきます。

「困ったことなどがあつたとき、先生は相談にのってくれます。」

「相談事や悩みなどについて、一人一人を大切にしていると思う。」

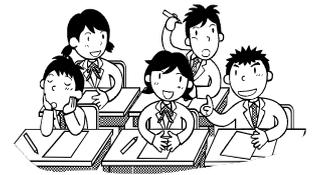
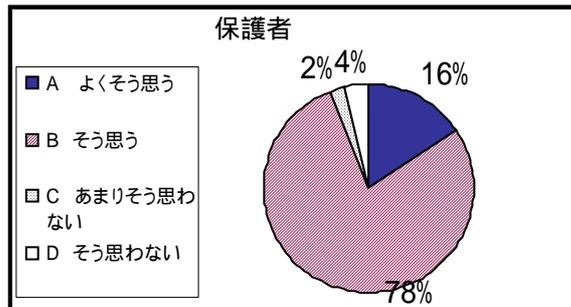
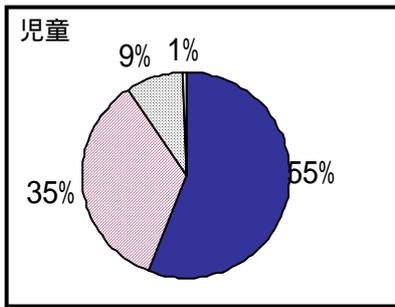


<考察> 児童は88%、保護者は75%がそう思うと答えています。教師は100%がそう思うと答え、一人一人の子どもの悩みや相談事に十分対処してきたつもりです。さらに相談しやすい環境を作ることが必要であると考えています。

### 8 「特別支援教育の推進」

「先生は、授業中、どの子どもも落ち着いて学習できるように指導しています。」

「学校は、特別支援教育の充実に努め、配慮が必要な子どもへの支援ができていると思う。」

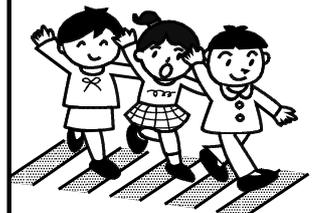
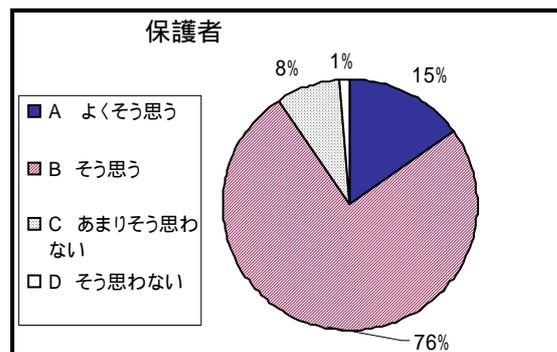
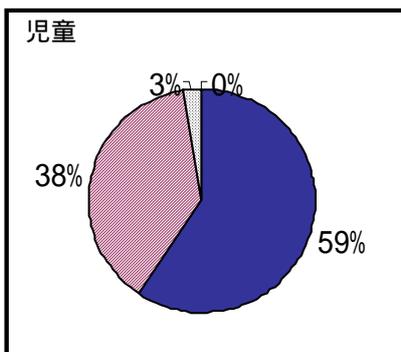


<考察> 児童は90%、保護者は94%がそう思うと答えています。学校では、特別支援コーディネーターを中心に研修や支援の必要な子のカンファレンスを行ってきました。また、一人一人の子どものニーズにあった支援をしていることを保護者にも説明してきました。昨年度より理解されるようになったので、これからも特別支援教育について職員研修と保護者への啓発に努めてまいります。

## 9 「安全教育の推進」

「交通ルールなどのきまりを守り、安全に気を付けて生活しています。」

「学校は事故防止・不審者対策など子どもの安全について十分な配慮をしている。」

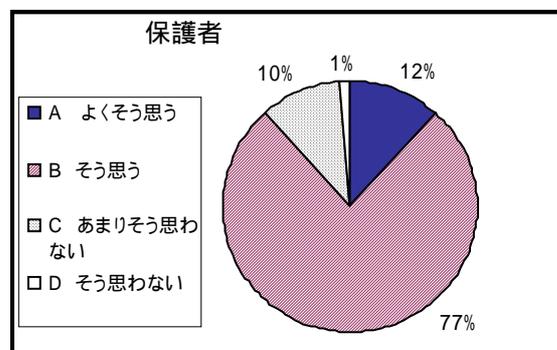
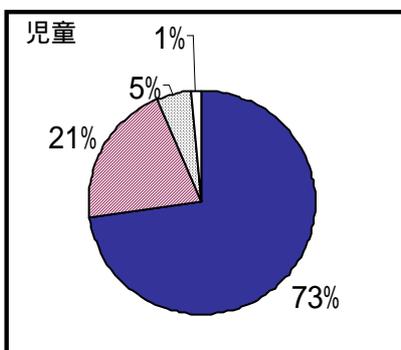


<考察> 児童は97%、保護者は91%がそう思うと答えています。以前交通事故が発生した時から婦交さんにお願ひし、毎年全学年の交通教室を開くようにしてきました。今年は参観日にも行ったので一層意識が高まったようです。

## 10 「信頼される学校づくり」

「学校には、信頼できる先生がいます。」

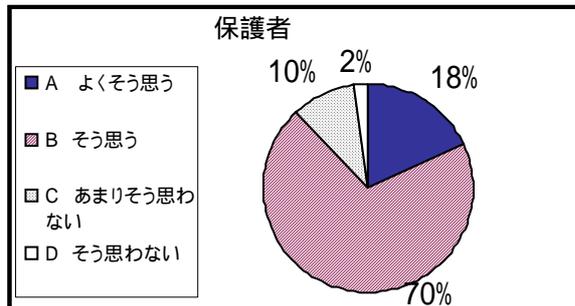
「学校は、保護者への連絡や情報を十分に行っていると思う。」



<考察> 児童は94%、保護者も89%がそう思うと答えています。担任、級外、保健室との連携を密にし情報交換を行ってきたので、子どもたち一人一人が安心して学校生活を送るためのケアができました。また、保護者への連絡や情報提供を十分行い、教育活動の様子をしっかりと伝える

ことができました。今後も教育活動の様子をしっかりと伝え、保護者や地域から信頼される学校となるように努めて参ります。

「学校は、保護者の問い合わせや要望等に対して誠実に対応していると思う。」

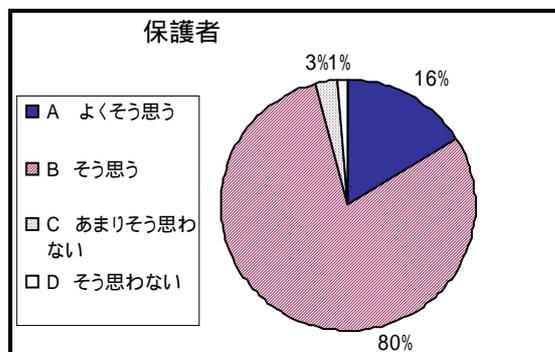
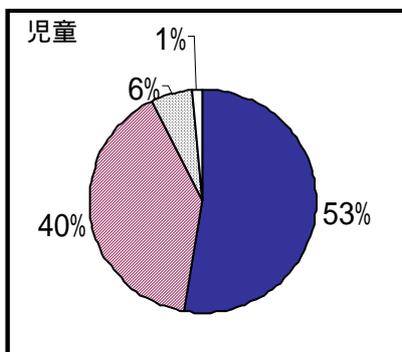


＜考察＞保護者は88%がそう思うと答えています。昨年度と比較すると保護者は、18%も評価が高くなってきました。担任、事務室、保健室等で、保護者の問い合わせに対して誠実に対応した結果だと思えます。保護者の皆様が安心して問い合わせができるよう、誠意を持ってできる限りの対応をしていきたいと考えています。

## 1 1 「特別活動の充実」

「行事や係の仕事などに進んで取り組んでいます。」

「学校は、行事及び係活動・委員会活動などにより、自主的な態度を育てている。」



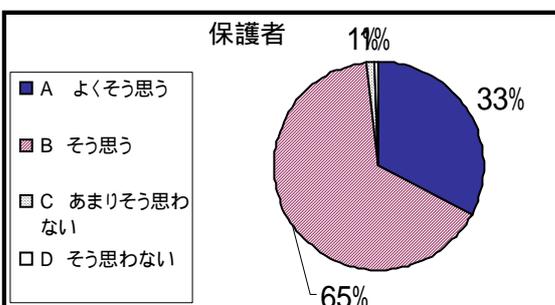
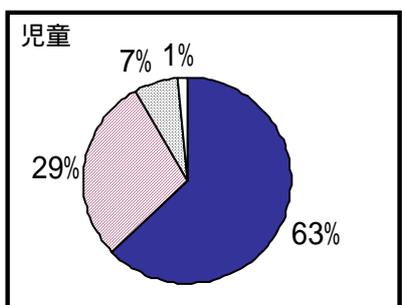
＜考察＞児童の93%、保護者の96%が達成していると答えています。昨年度より学級活動や委員会活動、V S活動等で、集団の一員として目標をもたせ、生活を改善しようと働きかけてきました。これからも特別活動を通して、みんなで協力してよりよい生活をしようとする態度を育てていきたいと思えます。

## 1 2 「健康教育の充実」

### 進んで運動

「自分の身体のことを知り、進んで運動をしています。」

「学校は、子どもの健康管理を呼びかけたり、体力づくりに努めたりしている。」



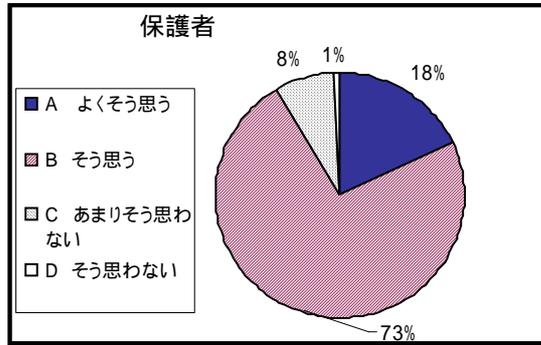
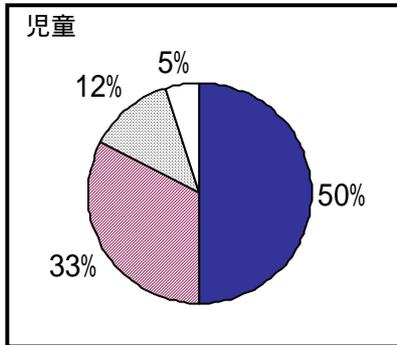
＜考察＞児童は92%、保護者は98%がそう思うと答えています。昨年度より児童も保護者も20%近く評価が高くなっています。耐震工事の影響で運動場は狭い期間が長かったのですが、一輪車や目標をもたせた運動の取り組みが体力作りにつながったのだと思えます。

引き続き体力の向上を目指し、一輪車を中心に運動の日常化を進めていきたいと思えます。

## 食生活

「好き嫌いなく食べるようにしています。」

「学校は、子どもの心身の健康を増進させるために、望ましい食生活が身につく指導を行っている。」

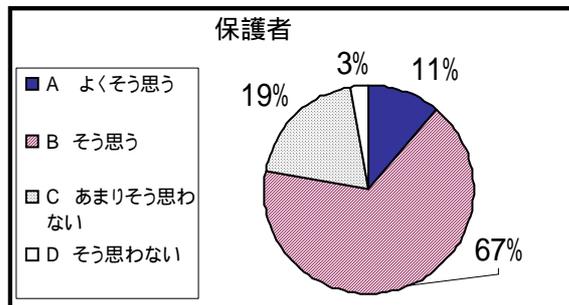
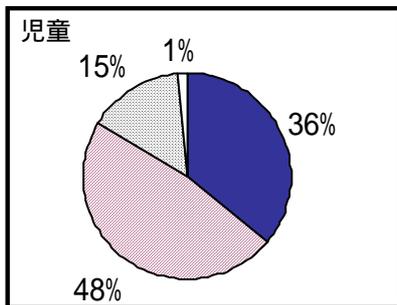


<考察> 児童は83%、保護者は91%がそう思うと答えています。食育の大切さが学校でも家庭でも浸透してきた結果だと思われます。食べ物の好き嫌いをなくす指導は、家庭と連携しながら今後も続けていきたいと考えています。

### 1.3 「基本的生活習慣の定着」

「あいさつや言葉づかいなど、学校のきまりを守って生活しています。」

「学校は、子どもにあいさつや言葉づかいなどの基本的な生活習慣が身に付く指導を行っていると思う。」

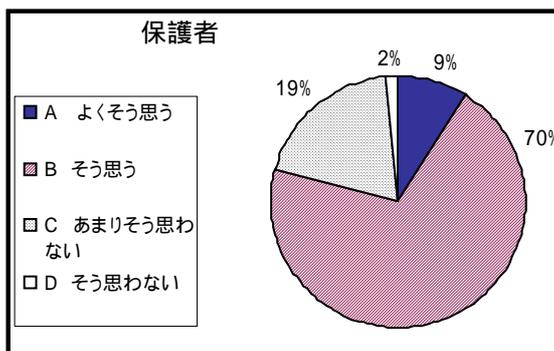
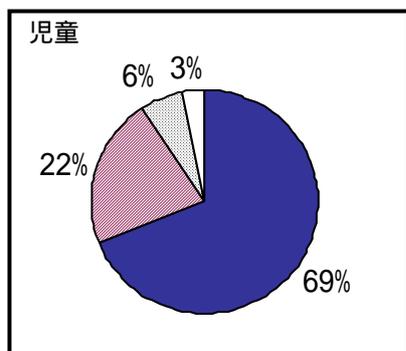


<考察> 児童は84%、保護者も78%ができていると答えています。ほとんどの児童は、あいさつがよくなってきています。言葉遣いはクラスによって差がありますが、子どもを取り巻く環境を変えていくことが必要です。帰りの会や道德の時間にあいさつや言葉遣いを取り上げることで、相手のことを思いやる心を育てていきたいと思ひます。また、家庭でも話し合う機会をもってもらうように参観日等でよびかけていきます。

### 1.4 「キャリア教育」

「将来の夢や目標をもって生活しています。」

「学校は、子どもが将来に向かって前向きに生きていく姿勢を養う教育を進めていると思う。」



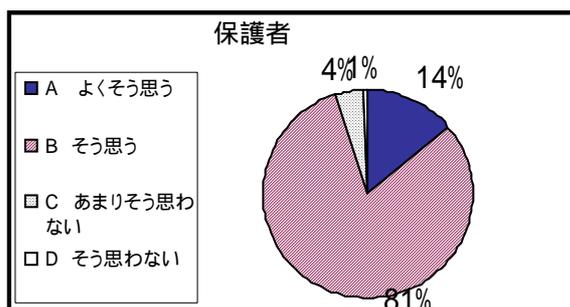
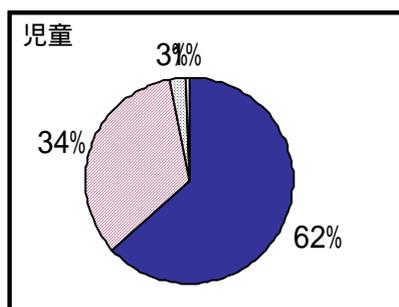
<考察> 児童は91%、保護者は79%ができていると答えています。来年度の統合を控え、一人一人が夢と希望がもてるような支援を試みてきました。子どもたちがいろいろな生き方をしている人生の先輩から体験談を聞いたり一緒に体験したりしました。昨年度より10%そう思う児童が増えました。地域で働いている人や『夢』や『希望』を持って生き生きと自分の仕事をしている人たちにふれあう機会を多く持つようにしたことによって、意識が高まりました。

## 1.5 「施設の管理、教育環境整備」

### 施設管理

「遊具などで楽しく安全に遊んでいます。」

「学校は、施設・設備の安全管理に努めていると思う。」

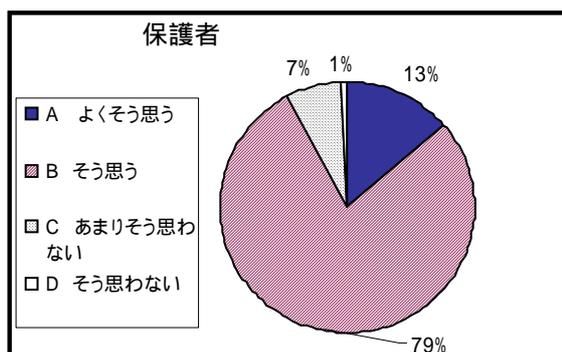


<考察> 児童は96%、保護者は95%がそう思うと答えています。今年度は4ヶ月間の耐震工事があり安全管理について特に意識して生活してきました。保護者には2回も引っ越しの手伝いをしてもらったので、教育環境への理解が深まったのだと思います。(昨年度より保護者の評価は25%もあがっています。)

これからも児童の安全に対する意識を高めるように働きかけていきます。

### 教育環境

「学校は、子どもが意欲的に学習したり、楽しい学校生活を送ったりするための教育環境の整備に努めていると思う。」



<考察> 保護者は92%がそう思うと答えています。学校では、子どもたちが学習しやすい教育施設や教育環境を整備してきました。そのことを、保護者にも理解されるようになったのだと考えられます。これからも学校施設の安全に努めていきます。